平成28年度 事業報告

- I 法人の概要
- Ⅱ 実施した事業の概要
- Ⅲ 財務の概要

学校法人国際医療福祉大学 栃木県大田原市北金丸 2600 番 1

目 次

I	法人の概要		
	1. 学生数		· 1
	2. 役員 (理事、監事)、評議員、教職員		. 2
	3. 大学の附属施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		. 2
Π	実施した事業の概要		
	1. 教育研究組織の設置・改組等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		. 3
	2. 自己点検・評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		• 4
	3. 研究活動に係る外部資金獲得状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		. 5
	4. 文部科学省大学改革推進等補助金等による活動・		. 5
	5. 入学者選抜 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		. 5
	6. 国家試験等合格状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		. 6
	7. 就職状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		. 6
	8. 社会的活動 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		. 6
	9. 国際交流及び国際協力活動		1 7
	10. 附属病院等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		2 1
Ш	財務の概要		
	財務の概要(経年比較)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		2 9
	【別表1】大学及び専門学校の学生数		3 0
	【別表 2 】研究活動に係る外部資金獲得状況		3 2
	【別表 3 】平成 29 年度入試結果(平成 28 年度実施)・・		3 3
	【別表4】国家試験等受験結果 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		3 5
	【別表 5 】就職決定状況・進路状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		3 6
	【別表6】本法人設置学校の学生の附属病院等での実習	実績	3 8
	【別表7】附属病院の診療等実績の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		4 2
	【別表8】財務の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		4 4
	【別表 9 】校地校舎面積 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		4 5

平成28年度 事業報告書

I 法人の概要

1. 学生数(別表1→P30参照)

本法人が設置・運営する国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の平成 29 年 3月31日現在の学生数は、以下のとおりである。

(1) 国際医療福祉大学

- ① 学部学生
 - 大田原キャンパス 保健医療学部 2,261 人、医療福祉学部 674.人、薬学部 1,111 人で、 大田原キャンパスの学部学生は 合計 4,046 人
 - 成田キャンパス 成田看護学部は 107人、成田保健医療学部は 260人で、 成田キャンパスの学部学生は 合計 367名
 - 小田原キャンパス 小田原保健医療学部は 672 人
 - 福岡キャンパス福岡看護学部は 400 人
 - 大川キャンパス 福岡保健医療学部は 1,127 人

学部学生数は 合計 6,612 人

- ② 大学院学生
 - 医療福祉学研究科(修士課程及び博士課程の合計)は 677人
 - 薬科学研究科(修士課程)は 2人
 - 〇 薬学研究科(博士課程)は 11人

大学院学生は 合計 690 人

国際医療福祉大学の学生数(学部学生及び大学院学生の合計)の 総合計 7,302 人

(2) 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学生数は 123人

(3) 法人が設置する学校全体の学生数

本法人の設置・運営する国際医療福祉大学の学部学生・大学院学生及び国際医療福祉大学塩谷 看護専門学校の学生を合わせた <u>総合計は 7,425 人</u>

2. 役員(理事・監事)、評議員及び教職員

(1)役員及び評議員(平成29年3月現在)

理 事 16人(定数15~25人)

監事 2人(定数2人)

評議員 34人(定数31~51人)

- (2)教職員数(平成29年3月現在)
 - 〇 国際医療福祉大学

教員 750 人(教授 338 人、准教授 141 人、講師 148 人、助教 100 人、助手 19 人、技術助手 4 人)

職員 3,159人(事務系 911人、医療系 2,248人)

○ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

教員 11人

職員 2人

3. 国際医療福祉大学の附属施設(平成29年3月現在)

国際医療福祉大学病院

国際医療福祉大学塩谷病院

国際医療福祉大学三田病院

国際医療福祉大学熱海病院

国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑

国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター

国際医療福祉大学クリニック(健康管理センター、言語聴覚センター)

国際医療福祉大学大学院国際医療福祉総合研究所

Ⅱ. 実施した事業の概要

1. 教育研究組織の設置・改組等

〇平成28年4月、成田キャンパスに成田看護学部・成田保健医療学部が開設され、看護・理学療法・作業療法・言語聴覚・医学検査の5学科に計369人の学生が入学した。8月31日には医学部設置が認可され、医学部校舎のうち I 期棟(WB棟)が平成29年2月末に完成した。

28年10月には成田キャンパスに医学部入学の準備のため日本語を教育する留学生別科を開設した。アジア各国からの推薦により11月に7人、29年1月に7人の留学生が来日して別科に入学し、これらの留学生のうち13人が29年4月に医学部に入学することになった。医学部学生のための学生寮「成田インターナショナルハウス」を成田市内に整備し、先に来日した別科の留学生などに続いて29年3月下旬には日本人学生や公募で合格した留学生も入寮した。

〇成田看護学部 • 成田保健医療学部

千葉県成田市に成田看護学部および成田保健医療学部を下記のとおり、平成 28年 4 月に開設した。

成田看護学部	看護学科	入学定員 100名
成田保健医療学部	理学療法学科	入学定員 80名
	作業療法学科	入学定員 40名
	言語聴覚学科	入学定員 40名
	医学检查学科	入学定員 80名

〇医学部 (新設)

千葉県成田市に医学部を下記のとおり、平成 29 年 4 月に開設するため、平成 28 年 3 月に設置認可申請を行い、同年8月に認可された。

医学部 医学科 入学定員 140名(うち20名留学生)

〇福岡看護学部

看護学科の入学定員を、平成28年4月より20名増の100名とした。

〇保健医療学部、小田原保健医療学部

平成 29 年 4 月より、下記のとおり入学定員増を行うため、平成 28 年 6 月に入学定員に関する学則の変更申請を行い、同年 8 月に認可された。

保健医療護学部 看護学科 入学定員 115 名(15 名增)

理学療法学科入学定員 100 名 (20 名增)視機能療法学科入学定員 50 名 (10 名增)

放射線・情報科学科 入学定員 120 名(20 名增)

小田原保健医療学部 理学療法学科 入学定員 80名(40名增)

〇大学院医療福祉研究科 (修士課程)

平成 29 年 4 月より、保健医療学専攻看護分野に周麻酔期看護学領域を、医療福祉学専攻に医療 通訳・国際医療マネジメント分野を新設する。

〇大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻(修士課程/博士課程)に「臨床検査学分野」を開設した。臨床検査技術の高度化に伴い、より安全で質の高い医療を実現するため、次世代に必要とされる検査法や機器・試薬の開発など多方面からの研究を行うことで研究的思考を兼ね備えた人材の育成を目指す。

○赤坂心理・医療福祉マネジメント学部(新設)

東京都港区に赤坂心理・医療福祉マネジメント学部を下記のとおり、平成 30 年 4 月に開設するため、平成 29 年 3 月に設置認可申請を行った。

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 心理学科 入学定員 60 名

医療マネジメント学科 入学定員 60名

〇大学院 医学研究科(新設)

大学院に医学研究科を下記のとおり、平成 30 年 4 月に開設するため、平成 29 年 3 月に設置認可申請を行った。

医学研究科 公衆衛生学専攻(修士課程) 入学定員 10 名

医学専攻(博士課程) 入学定員 20 名

2. 自己点検・評価

〇平成 29 年度に、27~28 年度を対象期間として3つのポリシー点検と PDCA サイクルの構築を行う予定であり、その検討を行った。

3. 研究活動に係る外部資金獲得状況(別表2→P32参照)

文部科学省科学研究費助成事業は、採択件数 218 件、交付額総額 140,832 千円(同外部研究分担者への交付金額を除く)となった。厚生労働省科学研究費補助金・日本医療研究開発機構(AMED)は、採択件数 36 件、交付額総額 41,523 千円であった。奨学寄付金の受入は、216件 219,337 千円、受託・共同研究費の受入は、16 件、67,849 千円である。以上の外部資金の獲得件数は 486 件(前年比+116 件)、獲得総額は 469,544 千円で、123,105 千円の増加となった。

4. 文部科学省研究拠点形成費等補助金による活動

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン「高度がん医療開発を先導する専門家の養成」

慶應義塾大学を主幹校とする関東圏の医療系 10 大学が連携し、平成 24 年度からの 5 年間を文部 科学省の財政支援期間として取り組みを開始したプログラム。

- 平成28年度は、がん先端医療に対する多職種連携重点コースの4年目を迎え、受入目標人数の5名の大学院生を受け入れた。この他本事業に於ける「大学間協定」により、慶應義塾大学薬学専攻の大学院生1名を受け入れた。
- 8 月には、コースを履修する大学院生が、臨地において先端医療を受けるがん患者を通してチーム医療・チームケアを学ぶことを目的に、国際医療福祉大学三田病院及び国際医療福祉大学病院において、がん先端医療多職種連携実習を実施し、その成果を国際医療福祉大学三田病院のキャンサーボード及びがんプロ実習発表会(於:関連職種連携実習報告会)にて発表した。
- 10月23日には、「がんと在宅医療~地域包括ケアにおけるチーム連携~」をテーマに公開シンポジウムを開催した。参加者数82名。また、「肺がんと喫煙の決算報告書~肺がん診断治療の最前線と喫煙のトリビア~」をテーマに一般市民公開講座・講演会を開催した。参加者数50名。
- 〇 11 月 11 日には、最先端放射線治療を行う重粒子線センターの運用体制と人材育成のための教育プログラムを学ぶことを目的に、群馬大学重粒子線医学研究センターの視察を行った。
- 〇 12 月3日には、「放射線治療部門の情報科:治療 RIS 現状整理と未来に向けて」をテーマに講演会を開催した。参加者数 50 名。
- 12月11日には、「がんと地域包括ケア〜政策と現場におけるギャップ・課題〜」をテーマに少人数制の学生参加型ワークショップを開催した。参加者数13名。
- 第3期修了生6名を輩出した(第1・2期修了生と併せ計18名修了)。

5. 入学者選抜(別表3→P33参照)

〇平成29年開設の医学部については、設置認可直後の平成28年9月より学生募集活動を開始し、 一般入試、大学入試センター試験利用入試および留学生特別選抜入試を実施した。入学定員140 名に対する総志願者数は3,478人、志願倍率では24.8倍という結果であった。一般入試及びセ ンター試験利用入試では1人の受験生につき 30 分×2回の個人面接を行うなど、従来の日本の 医学部では類を見ない丁寧な面接重視の入試を実施した。

- 〇医学部以外の既存学部は、キャンパス別でみると成田の2学部では2,555人(前年比+607人) となったが、一方で大田原キャンパス、小田原キャンパス、九州地区では志願者の減少が見られた。 大学全体としての志願者数は12,135人となり、過去最高となった。
- 〇東日本大震災の被災受験者に対しては、出願時に入学検定料の免除を行い、また入学後には被災者 支援奨学金の給付を行う。

6. 国家試験等合格状況(別表4→P35参照)

- 看護師(小田原保健医療学部)、保健師(小田原保健医療学部、福岡看護学部)、理学療法士(小田原保健医療学部)、視能訓練士(保健医療学部)において100%の合格率となった。
- 小田原保健医療学部では看護師の合格率が3年連続100%となった。
- 薬剤師(薬学部)の合格率は99.1%(全国合格率71.6%)となり、私立大学の中で1位のとなった。
- 今年度初めて受験した臨床検査技師(福岡保健医療学部)においては96.8%の合格率であり、 全国平均(78.7%)を大きく超え、91名の合格者数は全国3位という実績となった。
- その他、全ての資格で全国合格率を大きく上回った。
- 今後も国家試験等対策委員会をはじめ各学科において国家試験に向けた教育および対策のあり 方について継続して分析・検討を行い、きめ細かなサポート体制をとっていくことが必要とされ る。

7. 就職状況(別表5→P36参照)

平成 28 年度においても引続きすべての学部学科において 100%又は 100%に近い就職率となり、「就職に強い大学」である本学の特長を示している。本学の就職率の高さは、様々な新聞、雑誌等でも取り上げられており、全国的にも上位の評価が得られている。

8. 社会的活動

(1)作文コンテストの実施

〇 平成 28 年 11月 26 日、大田原キャンパスにて、『第 7 回「共に生きる社会」めざして高校生作文コンテスト』(本学及び毎日新聞社の共催)表彰式を開催し、「画像診断入門〜がん・心疾患・脳血管障害を中心に〜」と題して大友学長による講演会も開催した。表彰式と講演会の採録は 12/21 (水) に毎日新聞に掲載した。

(2) 公開講座

【大田原キャンパス】

〇市民開放授業

「郷土論」平成28年4月~6月(全8回) 受講者数述べ48人

「総合講義 超高齢社会とジェロントロジー〜認知症の方が役割を持って地域の中で積極的に 生きる〜」

※大田原市民大学との共催

平成 28 年 10 月~12 月(全8回) 受講者数述べ370 人

○看護学科公開学習会 テーマ: 「命の終わりのときまで輝いて生きるために-当事者・家族の声から学ぶ知恵-」

平成 28 年 10 月 1 日 一般市民、保健医療福祉関係者、大学院生を対象 受講者数 35 人

- 第7回キッズスクール テーマ:「楽しみながら、医療福祉の世界を体験しよう!」 平成28年8月10日 小学5・6年生、中学生対象 受講者数118人 受講者には、ヘルスケア・ジュニアリーダー(HJL)の認定証を授与 栃木県教育委員会が主催する「とちぎ子どもの未来創造大学」の講座に登録
- 第6回幸齢者スクール テーマ:「元気で幸せな いきいきライフ~地域で育む健康の輪~」平成28年9月15日 アクティブシニア(65~70歳代)を対象 受講者数81人受講者には修了証を授与。

介護予防体操の実演指導、学科体験学習、福祉車両の試乗等を実施

【成田キャンパス】

○ 成田看護学部・保健医療学部市民公開講座

【健康シリーズ】

- 第1回「老いへのまなざし」 担当:看護学科 平成28年10月20日 受講者数21人
- 第2回「今日からできる! あなたの元気を支える作業活動」 担当:作業療法学科 平成28年11月17日 受講者数28人
- 第3回「認知症の理解のために」 担当:言語聴覚学科 平成28年12月15日 受講者数38人
- 第4回「健康を支えるために今からできることを臨床検査エキスパートが伝えます」 担当:医学検査学科 平成29年1月17日 受講者数68人
- 第5回「運動と健康~今の自分の身体を知ろう~」 担当:理学療法学科 平成29年2月17日 受講者数41人

【一般教養シリーズ】

- 第1回「政治の読み解き方」 講師:川上 和久 教授 平成28年10月15日 受講者数31人
- 第2回「腰が痛くなったら?腰痛への対処法」 講師:福井 康之 塩谷病院長・教授 平成28年11月12日 受講者数112名
- 第3回「国際報道を読み解く!」 講師:川村 晃司 特任教授 平成28年12月17日 受講者数80名
- 第4回「元・財務官が語る、トランプ政権と世界経済」 講師: 山﨑 達雄 特任教授 平成29年2月18日 受講者数110名
- 〇「潜在看護師復職支援講習会」平成 29 年 1 月~2 月(全 4 回) 受講者数 8 人主催···成田市 連携協力···成田看護学部

【東京青山キャンパス】

- 大学院公開講座「乃木坂スクール in 青山」
- 前期17講座及び後期20講座の全37講座 受講者数 1,509人
- ・主な講座内容:「医療政策概論」、「地域包括ケアシステムの構築のために」、「自立支援型ケアマネジメント・自立支援介護」、「医療材料マネジメント講座 2015」、「発信力を磨き・想像力を磨いて~」、「アベノミクスと社会保障の行方」、「医療提供体制再編と 2016 年診療報酬改訂の展望」「促通反復療法(川平法)入門講座」等

○特別講演会

- ・平成26年9月14日、ミャンマー保健スポーツ省のミン・トゥエ大臣を招き「ミャンマーにおける医療事情について」と題した特別講演会を実施した。参加者約120名。
- 〇 認定看護管理者養成教育
- 看護生涯学習センター主催により、東京青山キャンパスにおいて認定看護管理者養成教育を実施。全受講者数は、151 人(ファーストレベル81 人、セカンドレベル48 人、サードレベル22 人)。

【小田原キャンパス】

○ 市民公開講座「測って健康 笑って幸せ 健幸づくり 2016」平成 28 年10月 29日 受講者数 318 人

【大川キャンパス】

- 国際医療福祉大学と大川市との共催イベント「夏祭り」の日に、"特別講演会"を開催 「みんなで育む医療〜超高齢社会でのチーム医療の役割〜」
 - 平成28年7月30日 受講者数 251人

- 福岡保健医療学部大学祭「月華祭」特別講演会 (後援:大川市) 「迷ってばかりいるあなたがうまくいく法則」
 - 平成28年10月9日 受講者数 300人
- 〇 地域公開講座

「糖尿病の成り立ち、合併症、検査値の診方発病後のリスクについて」(後援:大川市)

- 平成 28 年 11 月 9 日 (水) 受講者数 26 人
- 地域公開講座「実技も含めた予防法について、ロコモも含めライフスタイルの見直し、まとめ これって物忘れ?それとも認知症?~認知症の理解と症状進行の予防~」(後援:大川市)
 - 平成 28 年 11 月 21 日 (月) 受講者 25 人

【福岡キャンパス】

○ 認定看護管理者養成教育

九州地区生涯教育センターにより、大学院福岡キャンパスにおいて認定看護管理者養成教育を実施。全受講者数は、135人(感染管理28人、ファーストレベル70人、セカンドレベル37人)。

- 〇 福岡看護学部大学祭「蓮翔祭」特別講演会
 - 「乳がんの予防と最新治療」
 - 平成28年10月8日 受講者数62人

(3) 産学官連携事業の推進

【大田原キャンパス】

産学官連携事業の推進強化のため、平成22年7月に「産学・医工連携推進室」を設置。産学・医工連携推進委員会を毎月開催し、学科間の情報交換や研究シーズ・ニーズを集約するなど、企業とのマッチング等の検討を進めている。

- ○「大田原市立地企業等交流会」への参加 平成 28 年 10 月 14 日 市内立地企業、行政機関、商工団体、金融機関、大学等が参加し、講演会および情報交換等が行われ親交を深めた。
- ○「メディカルクリエーションふくしま 2016」での PR 平成 28 年 11 月 25 日~26 日 とちぎ医療機器産業振興協議会が出展するブースに本学パンフレット等を展示し、イベント参加企業への PR を行った。
- ○「第 13 回学生&企業研究発表会」への参加 平成 28 年 11 月 26 日 大学コンソーシアムとちぎの主催により、県内の大学および企業が一堂に会し研究発表を行った。 本学からは 8 チームがエントリーし、金賞、朝日新聞社賞、協賛企業冠賞である大高商事賞、タ スク賞の合計 4 賞を受賞した。
- ○「体幹装具の商品化に関する合意書」の締結 平成 28 年 12 月 7 日 体幹装具においての共同研究により各々特許を保有している本学と川村義肢(株)との間で、川村義

肢(株)が商品化を検討するにあたり、専用実施権設定に関する合意書を取り交わした。

○「医工連携促進支援事業」の開催 平成29年2月14日

従来実施してきた「技術情報交流会」の発展版として、本学、栃木県産業労働観光部、東京都医工連携 HUB 機構との3 者共催で開催した。企業、他大学、支援機関、行政等から180 名以上が参加。本学及びグループ関連施設から25 件のシーズまたはニーズを発表し、企業側とマッチングに向けた意見交換等を行った。

【小田原キャンパス】

- 〇埼玉県ロボット研究開発委託事業(株式会社コスミックエムイー、済生会横浜市東部病院、東京電機大学と合同)「脳血管障害等に伴う手指麻痺改善のハンドリハビリテーション装置」平成 27 年 9 月~平成 30 年 3 月
- ○埼玉県ロボット研究開発受託事業(株式会社埼玉富士、東京電機大学と合同)「視聴覚ガイドを用いた手動車いす移乗動作リハビリテーションロボットの開発」平成 27 年 9 月~平成 30 年 3 月
- ○TOTO 株式会社との共同研究「水まわり空間での身体の安定性定量化の研究」平成 28 年 7 月 ~平成 29 年 3 月

【大川キャンパス】

○久留米大学との共同研究

福岡保健医療学部理学療法学科と久留米大学医学部整形外科との間で「ハイブリッドトレーニングシステムを用いた高齢者の身体機能改善」の研究題目で、共同研究契約を締結し、共同研究を行っている。本研究には JAXA や関連するメーカーも参画している。

(4) 高大連携事業

【大田原キャンパス】

大田原女子高校の2・3年生を対象に平成15年から毎年開講。1講座50分、平日の放課後の時間帯から夏休みにかけて実施。高校生の進路に対する動機づけの一助となっている。

平成 28 年 5 月~8 月 全 30 講座 受講者数 57 人

【小田原キャンパス】

〇「県立高校生涯学習活動コンソーシアム協議会」に参加(平成 28 年度より)。

この協議会は、神奈川県の県立高校と大学等の教育機関や企業、研究機関が連携し、生徒の主体的 な学びへとつながる教育機会の提供の寿実を図り、神奈川の教育や産業の発展に寄与することを 目的に設置された。

【福岡キャンパス】

私立沖学園高校との高大連携を開始。保育福祉コースの約70名が対象。

先方の校舎が工事中であり、福岡キャンパスにて講義。「認知症のタイプと上手な接し方(老年看護)」・「子どもの情緒・社会性の発達(小児看護)」・「人間関係を上手くやるにはどうしたら良いか(精神看護領域)」の3領域から前期(7月)・後期(11月)に実施した。

【大川キャンパス】

○伝習館高校

今年度より高大連携を開始。医学検査学科にて伝習館高校保健委員8名を対象に「がんと動脈硬化について」(7月)・「検査体験」(7月)などの講義を通じ、「がんと動脈硬化に関する研究」へのアドバイスを行った。また理学療法学科でも「筋力測定について」(10月)の講義を実施し、「筋力の研究」に対するアドバイスを行った。

〇大川樟風高校

平成 19(2007)年度から 2,3 年生を対象に開講。今年度は 2 年生対象で、高校の総合選択科目「みんなで福祉」を選択した 9 名が対象となった。専門学校も含めた「高木学園」の出前講義システムを活用し、柳川リハビリテーション学院 2 講座、大川看護福祉専門学校 3 講座、国際医療福祉大学の 3 講座、計 8 講座を実施。大学では「認知症について」(5 月)、「セルフコントロール」(11 月)、「見えない聞こえない体験」(12 月)の 3 講座を行った。

(5) 教員による地域貢献

【大田原キャンパス】

- 〇大田原市の各種審議会・委員会等に参画している教員 22 人 28 件
- 〇大田原市以外の各自治体の各種審議会・委員会等に参画している教員 19人26件

【小田原キャンパス】

- 〇神奈川県の各種審議会・委員会等に参加している教員 2人6件
- 〇小田原市とその近郊市町の各種審議会・委員会等に参加している教員 5人10件
- 〇小田原市の運営する子育て支援センター「おだぴよ」のサポートに参加している教員 9人
- 〇小田原市教育委員会の支援教育相談支援チームに参加している教員 2人

【福岡キャンパス】

- 〇福岡県(大川市)の各種審議会・委員会に参加している教員 1人1件
- ○福岡市立小、中学校33校の性教育講演会への講師派遣 1人

【大川キャンパス】

〇大川市の各種審議会・委員会等に参画している教員 7人 10 件

- ○大川市高齢者健康・体力づくり支援プロジェクト 9人1件
- 〇大川市子ども発達相談ネットワーク(発達支援コーディネーター養成講座)への講師派遣 2人
- ○大川市健康を守る婦人の会への講師派遣 1人
- ○大川市福祉会への講師派遣 1人
- ○大川市中央公民館主催の「高齢者学級」への講師派遣 1人
- ○その他近郊の市町の講師派遣 5人7件

【成田キャンパス】

- 〇成田市の各種審議会・委員会に参画している教員 2人2件
- (6) 学生によるボランティア活動や地域行事への参加 【大田原キャンパス】
- I UHWボランティアセンター 平成 28 年度の外部からのボランティア依頼は 65 件あり、そのうち 23 件に対して延べ 144 名の学生が活動した。
- ○東日本大震災関連ボランティア
 - ・福島県郡山市の仮設住宅にてイベントの開催や、住宅内の方との交流活動 平成28年度内計7回、延べ58名(3名の市民ボランティア含)が参加
 - ・宮城県岩沼市沿岸において、防潮堤を築くための植樹活動 平成28年5月28日、54名が参加。
 - ・福島県いわき市に避難されている方向けのお祭りでのボランティア活動 平成28年10月15日、21名が参加。
 - ・栃木県大田原市内の6か所で、東日本大震災支援のための募金活動 平成29年3月11日実施。総額227,174円をハタチ基金へ送金。
- ○ベルマークを集めて被災地の学校を支援する活動
 - ・平成 28 年度は熊本県益城町の小学校 1 校に総額 229,107 円分の教育器具を寄贈。
- ○国際医療福祉大学病院でのボランティア
 - ・活動者 述べ84名。活動日数 述べ33日。
- 〇大田原市与一まつりへの参加 平成28年8月5、6日

ダンス部が「ダンスパフォーマンス」を、看護学科が「よさこいソーラン」を披露。学生会は 武者行列への参加や模擬店の出店を行った。

また、与一踊りには2日間で約160名の学生が参加し、地元市民と交流を深めた。

〇大田原マラソンへの参加 平成 28年11月23日

日本陸上競技連盟公認である大田原マラソン大会では、給水所ボランティアとして約30名(教職員2名含)参加。大学前の沿道では、約160名の学生が、大学敷地内にある福祉施設の入所者12名を車いすに乗せて案内し、一緒に応援した。

【小田原キャンパス】

- 〇おだぴよ子育て支援センター(通年)
 - 小田原市の運営するおだぴよ子育て支援センターに、ボランティアとして授業の合間を利用して 訪問した。
- ○学生による周辺美化活動(通年)
 - キャンパス周辺や通学路のゴミ拾いを定期的に実施した。
- ○合唱部、軽音楽部によるボランティアコンサート(通年) 依頼のあった病院や福祉施設で、ボランティアコンサートを開催した。
- 〇北條五代祭り(平成28年5月3日) 小田原市最大のイベントである「北條五代祭り」の武者隊パレードに15人が参加した。
- 〇小田原市とマンリー市(オーストラリア)との相互交流事業「ときめき国際学校」(平成 28 年7月 15日)

「ときめき国際学校」に参加して日本を訪れたマンリー市の中・高校生 13人に対して、各学科の特徴を活かした体験を企画し、実施した。

〇城下町おだわらツーデーマーチ(平成 28 年 1 1 月 19 日~20 日) 「ツーデーマーチ」で長距離を歩いた方向けに、クールダウンのストレッチを実施した。

【福岡キャンパス】

○能古島デイキャンプ

平成28年8月5日参加人数 4人

知的障害のある中高生を対象としたデイキャンプのお手伝い

〇地域清掃活動

平成28年10月26日 参加人数 15人

大学周辺の清掃(ゴミ拾い、落ち葉拾いなど)

〇外国人留学生との交流活動

平成28年11月3日参加人数 4人

新しく福岡に来た外国人留学生とレクリェーションを楽しみ、ふるさとの話や福岡の紹介などで 交流を深める

〇福岡マラソンの運営補助

平成28年11月13日参加人数 9人

コースの資機材設置・撤去、ランナー誘導プラカード保持・ランナー応援

【大川キャンパス】

○熊本地震関連ボランティア

熊本市にて支援物資の仕分けや、一部被災者の家財の片付けを行った。延べ 135 名 (教職員 4

名含) が参加。(平成28年4月23日~6月12日)

熊本県益城町にて、ニーズ受付・ボランティア受付・救援活動等を行った。(参加学生人数:13名)(平成28年8月29日)

- 〇2016 筑後川昇開橋スタンプラリー(平成 28 年 6 月 11 日) 筑後川昇開橋観光財団主催である筑後川昇開橋スタンプラリーへ誘導等スタッフとして 12 名の 学生が参加した。
- 〇第36回ときめきスポーツ大会(平成28年9月10日) 福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課の依頼を受け、福岡県、福岡県教育委員会、福岡県障
- 害者スポーツ協会(他)主催の知的障害者スポーツ大会の運営補助に42名の学生が参加した。 〇大川市立木室幼稚園感謝まつり(平成28年11月23日)
- 木室幼稚園感謝まつりの準備・各コーナー・後片付けの手伝いを行った。(参加学生人数:9名)
- ○第 1 回九州ブロックふうせんバレーボール大会(平成 28 年 10 月 16 日) 日本ふうせんバレーボール協会、佐賀県ふうせんバレーボール協会主催の九州ブロックふうせん バレーボール大会へ 4 名の学生が参加し、会場設営・大会運営サポートなどを行った。
- ○第8回花宗川葦刈プロジェクトへの参加(平成28年12月10日) 花宗葦の会から依頼を受け、20名の学生が葦刈りのボランティアとして参加した。
- 〇平成28年度大川市立図書館まつり(平成28年11月6日) 大川市立図書館より依頼を受け、図書館まつりのプログラム配布、コーナー手伝い等を行った。(参加学生人数:2名)
- 〇みんなと遊ぼう(平成 28 年 12 月 18 日) 春日市スポーツ少年団より依頼を受け、特別支援学校の子ども達と春日市スポーツ少年団との交流の手伝いをした。(参加学生人数:29 名)
- ○第30回記念大川木の香マラソン大会(平成29年2月26日) 大川市主催である大川木の香マラソン大会へ、接待係ボランティアとして10名の学生が参加した。
 - ○第30回道守大川ネットワーク共同清掃活動(平成29年3月5日) 大川市主催である共同清掃活動に8名の学生が参加した。
 - ○障害者スポーツフェスタ(平成 29 年 2 月 19 日) 福岡県障害者スポーツ協会主催である障害者スポーツフェスタ(車椅子バスケット)へ、7 名の学生が参加した。
 - ○障害者フライングディスク競技九州ブロック大会(平成 29 年 2 月 26 日) ふくおか障害者フライングディスク協会主催の九州ブロック大会へ、24 名の学生がボランティア として参加した。
 - 〇パラスポーツフェスタ(第1回)(平成29年3月11日) 福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課の依頼を受け、イベント運営、体験時の参加者サポート等を行った。(参加学生人数:8名)

〇パラスポーツフェスタ (第2回) (平成29年3月26日)

福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課の依頼を受け、イベント運営、体験時の参加者サポ ート等を行った。(参加学生人数:9名)

〇障害者トップアスリート強化測定会(平成29年3月25日)

福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課の依頼を受け、障害者トップアスリート強化測定会 の測定結果記入、選手補助等を行った。(参加学生人数:10名)

【成田キャンパス】

○平成28年熊本地震への街頭募金(平成28年4月~5月)

平成28年4月に発生した熊本地震における義援金のための募金活動を行った。

結成したばかりのボランティアサークルを中心に、街頭募金、学内での募金などを実施した。

(参加学生数:約30名)

○公津みらい祭りへの参加(平成28年5月)

『公津みらい祭り』に出展された本学ブースの設営および来客対応などを行った。

(参加学生数:11名)

○夏休みこどもふれあいサロンへの参加(平成28年8月)

成田市社会福祉協議会の主催により開催された『夏休みこどもふれあいサロン』において、市内 の小学生との交流を図るボランティアに参加した。

(参加学生数:2名)

〇キッズタウン準備への参加(平成28年8月)

成田市の主催により開催された『キッズタウン』の設営準備を行った。

(参加学生数:1名)

〇高齢者宅訪問・傾聴ボランティアへの参加(平成28年8月)

成田市在住の独居高齢者向けに居宅訪問、屋内清掃や傾聴などを行った。

(参加学生数:1名)

○敬老会準備への参加(平成28年8月)

成田市高齢者福祉課からの依頼を受け、成田市内にて開催された敬老会の準備などを行った。

(参加学生数:1名)

〇もりんぴあフェスティバルへの参加(平成28年9月)

「もりんぴあ公津」にて開催された『もりんぴあフェスティバル』の運営補助などを行った。 (参加学生数: 2名)

○平成小学校バザー開催における準備ボランティアへの参加(平成28年10月、11月) 成田市に所在する「平成小学校」にて開催されたバザーの設営準備などを行った。 また、バザー当日にはお化け屋敷の運営ボランティアを行った。

(参加学生数:準備2名、お化け屋敷4名)

○敬老会への参加(平成28年10月)

成田市社会福祉協議会からの依頼により、敬老会にて手品等を披露した。

(参加学生数:5名)

○公津マルシェ設営補助ボランティア(平成28年11月、12月、平成29年1月) 公津の杜商店会が定期的に開催しているイベント「公津マルシェ」の設営補助等を行った。 (参加学生数:のべ10名)

○新春を祝う会運営補助ボランティア(平成29年2月)

成田市国際交流協会の主催で開催された『新春を祝う会』にて、設営補助や演奏の披露などを 行った。本会には、ボランティア学生とは別に本学留学生(医学部奨学生)も9名参加した。 (参加学生数:5名)

○公津の杜小学校 公津の杜 1 丁目こども会鬼ごっこボランティア(平成29年2月) 公津の杜 1 丁目こども会の主催で開催された鬼ごっこに、鬼役として参加した。 (参加学生数: 1名)

- ○書き損じハガキキャンペーン(平成29年1月~2月) 成田市ユネスコ協会からの依頼で、学内にて書き損じハガキ、切手などの収集を行った。
- ○重症心身障害児者施設ボランティア(平成29年3月)

柏市に所在する重症心身障害児者施設『光陽園』において、日用品の整理補助などのボランティアを行った。同時に、施設見学も実施した。

(参加学生数:4名)

9. 国際交流及び国際協力活動

(1) 学部学生の海外派遣

総合教育科目「海外保健福祉事情」として10カ国での海外研修を実施した。

オーストラリア・ゴールドコースト(TAFE、グリフィス大学)は夏季 2 回、冬季 1 回の計 3 回 実施。ベトナム・ホーチミンは夏季 2 回、シンガポールは夏季 1 回・冬季 1 回の計 2 回実施した。ま たオーストラリア・ケアンズ、ベトナム・ハノイ、イギリス、ラオス研修を初めて実施した。

〇 参加学生数

- ベトナム:ホーチミン医科薬科大学・チョーライ病院(ホーチミン)
- ベトナム: ハノイ医科大学 バックマイ病院(ハノイ) ・・・・・83 人
- ・オーストラリア: TAFE クイーンズランド(ゴールドコースト・ケアンズ)

グリフィス大学(ゴールドコースト) ・・・・・128人

- タイ: クリスチャン大学(ナコンパトム) ・・・・・・・29 人
- 中国: リハビリテーション研究センター・・・・・・・・・5人
- 韓国:建陽大学校(大田) 仁済大学校(釜山) 大邱韓医(大邱) · · 120人
- ミャンマー:ヤンゴン看護大学・・・・・・・・・・・15人
- ・シンガポール:ナンヤンポリテクニック・・・・・・・・・47人
- イギリス:イーストアングリア大学(ノリッチ) · · · · · · · · 8人
- ラオス:健康科学大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・16人

合計 481 人

○ 活動期間 平成28年8月~平成29年3月 各10日~2週間

(2) 留学生の受入れ

(平成29年3月現在)

	博士4	博士3	博士2	博士1	修士2	修士1	研究生	科 目 等 履修生	別科	学部 5	学部4	学部3	学部2	学部1	合計
中国		2	2	2	4	5	2		2		9	7	8	8	51
韓国			2	1	1		1			1		1	3	2	12
台湾								3	2		1			1	7
モンゴル				1							1				2
ネパール			1		1										2
ミャンマー	1	1	3	1	2	1									9
タイ		1							1						2
ベトナム					1	1			1					2	5
合計	1	4	8	5	9	7	3	3	6	1	11	8	11	13	90

(3) 医学部開設に伴う医学部奨学留学生の受入れ

平成 29 年 4 月開学の医学部では、定員 140 人のうち 20 人を留学生枠として、海外から政府 推薦や成績上位の留学生を受入れた。13 名の奨学生には、生活費や授業料など一人当たり6 年 間総額 3000 万円の奨学金を供与。将来彼らがベトナム、ミャンマー、モンゴル、インドネシ ア、カンボジア、ラオス等、アジアの医療分野におけるリーダーとして母国に貢献することを期 待している。

(4) IUHW アジア学生奨学金制度による留学生受入れ

アジア諸国、地域の有能な若者が保健・福祉分野の専門知識を習得し、帰国後、自国の発展に寄与する人材として育成するための奨学金制度。平成28年度は、ミャンマー出身の留学生2人(※1)、ベトナム出身の留学生2人(※2)、モンゴル出身の留学生1人(※3)を受け入れた。

※1:①博士課程 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 放射線・情報科学分野、②修士課程 医療福祉学研究科 医療福祉 経営専攻 医療経営管理分野

※2:①修士課程 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 作業療法学分野、②学士課程 成田保健医療学部 言語聴覚学科 ※3:博士課程 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 医療福祉経営学分野

(5) 国際交流協定の推進

現在の海外協定校は、中国リハビリテーション研究センター、建陽大学校(韓国)、仁済大学校 (韓国)、チョーライ病院(ベトナム)、ヤンゴン第一医科大学(ミャンマー)、など合計 33 機 関。

平成 28 年度にウダヤナ大学(インドネシア)、マネージメント&サイエンス大学(マレーシア)、フィリピン大学マニラ校医学部(フィリピン)、ピッツバーグ大学(アメリカ)、アルカラ大学(スペイン)、カンボジア国立保健科学大学(カンボジア)、イーストアングリア大学(イギリス)、パリ第 11 大学(フランス)、センメルワイス大学(ハンガリー)が新たに加わった。

(6) 海外協定校 台湾 元培醫事科技大学との交流

平成28年6月~8月

医療マネジメント学科より3人の短期留学生を大学、関連施設で受け入れた。

平成28年9月~翌年2月

視光系学科より3人の留学生を視機能療法学科で受け入れた。

平成29年3月

元培醫事科技大学主催の国際学生学術大会にて、大田原保健医療学部視機能療法学科3年の 学生が発表した。

(7)海外からの研修・視察の受入れ

○ 協定校からの研修受け入れ:

建陽大学校(韓国) 3回(延教員6人、学生51人)

仁済大学校(韓国) 1回(延教員1人、学生10人)

大邱韓医大学校(韓国)1回(延教員2人、学生30人)

元培科技大学(台湾) 1回(学生4人)

ウダヤナ大学(インドネシア)大学 1回(教員等3人)

ナンヤンポリテクニック(シンガポール) 2回(教員3人、学生28人)

フィリピン大学(フィリピン)1回(学長等6人)

○ 協定校以外の研修・視察の受入れ

保健スポーツ省(ミャンマー) 1回(大臣等6人)

保健省(ベトナム) 1回(大臣等3人)

プティサストラ大学(カンボジア)1回(教員2人、学生11人)

(8) 日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン) 研修生受入

「さくらサイエンスプラン」とは科学技術振興機構の公募事業で、アジアの青少年を招聘し、日本の科学技術に触れて頂き、科学技術の分野で日本との交流を深めることを目的としている。

本学は平成28年度第1回目から第3回目まで「アジアの医学生に対する先進的医療体験」をテーマとして応募し、いずれも採択され、アジア諸国の協定校より研修生を受け入れた。

○第1回目

期間:6月29日~7月8日

研修生:ホーチミン医科薬科大学医学部生、ハノイ医科大学医学部生 計10名、教員2名

○第2回目

期間:12月7日~12月14日

研修生:モンゴル国立医科大学 医学部生、インドネシアウダヤナ大学医学部生 計8名、

教員2名

○第3回目

期間:2017年2月22日~3月1日

研修生:カンボジア国立保健科学大学医学部、ラオス国立健康科学大学医学部 計8名、

教員2名

(9) 厚生労働省委託「平成28年度医療技術等国際展開推進事業」

平成28年度厚生労働省委託事業として、ミャンマー及びベトナムを対象にリハビリテーション 及び予防医学分野における海外人材育成事業に取り組んだ。ミャンマーについては、国立リハビリ テーション病院に本学の理学療法・作業療法・言語聴覚専門家を派遣し、各分野の講義と実習を実 施した。ベトナムについては、チョーライ病院より医師、看護師、検査技師、放射線技師を本学付 属三田病院他に招聘し、予防医学・先進的医療分野の研修を実施した。

(10) 本学による国際医療協力

○国際医療シンポジウムの開催(平成28年10月24日)

「アジア諸国と日本の国際医療協力および医学教育に係る今後の展開」をテーマに、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国際協力機構(JICA)の後援を得て国際シンポジウムを開催。ベトナム保健省グエン・ティ・キム・ティエン大臣、ミャンマー保健スポーツ省テッ・カイン・ウイン事務次官等が基調講演をしたほか、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマー、中国、モンゴルから来日した医療関係者、日本から政府・大学関係者等 20 人が登壇。各国環境は異なるものの、高齢化社会という問題は共通で、一足先に超高齢化社会を迎えている日本の医療福祉や人材育成の経験をアジア諸国にも活かし、そこで育成された医療人材がさらに国際協力を支える流れを作り出していくことの重要性が共有された。

〇ミャンマーIUHW 研修センターでの研修実施(平成28年8月5日~7日)

ミャンマー国立リハビリテーション病院内 IUHW 研修センターで、リハビリテーション分野での人材育成とサービス内容・質の向上を目的として、リハビリ研修を実施した。研修には、ヤンゴン総合病院、Yankin 小児病院、ヤンゴン医療技術大学等の医師、PT など 30 名が参加。参加者から、ミャンマーでは学べない質の高い日本のリハビリテーションを包括的に勉強できた、と評価された。

ベトナム・チョーライ病院と連携した人間ドックサービスの提供

ホーチミン市において、チョーライ病院との共同事業として、日本型人間ドックサービスを 提供する健診施設の開設に向けた準備を進めている。昨年度は、チョーライ病院の医師・看護師等 10 人を研修員として受け入れた他、ベトナム政府による事業認可に向けて、現地保健省等 との協議を行った。

〇ベトナム・ビンメック国際病院の運営・管理に係る協力

ハノイ市にあるビンメック国際病院からの協力要請に対して、同院の医師・放射線技師を研修 員として受け入れた他、今後の医療協力に係る包括的契約を締結し、現地調査のため、本学の 医師・看護師等を派遣して、課題の抽出・分析を行った。

(11) 東京都「アジアの将来を担う人材育成に資する外国人介護福祉士候補者の支援」

東京都、公立大学法人首都大学東京及び本学の連携により、経済連携協定(EPA)に基づき来日 したフィリピン及びインドネシアとの、外国人介護福祉士候補者に対する日本語教育及び介護士 国家試験対策に係る支援を実施した。本学は、国家試験対策に係る対面型集合研修・配信型研修及 び模擬試験を担当、20名(インドネシア人13名、フィリピン人7名)が受講した(実施期間: 平成28年5月23日~平成29年1月13日)。

(12) 成田キャンパスでの国際交流の取り組み

〇成田市国際交流協会への加入

成田キャンパスの地域での国際交流を促進し、本学の留学生の成田での生活を充実させるとともに、平成 28 年度設置の成田看護学科、成田保健医療学部、平成 29 年度設置予定だった医学部の教育活動にも有益であることから、法人会員として平成 28 年 7 月 19 日に成田市国際交流協会に入会した。

〇留学生歓迎会

成田キャンパス開設初年度にあたる平成28年度には、看護学科4名、言語聴覚学科1名の計5名の留学生が入学した。彼らの入学を歓迎するため、平成28年6月17日に「留学生歓迎会」と称して昼食会を開催した。大友学長、松谷副学長はじめ、成田看護学科、成田保健医療学部の教員、留学生との交流を希望する学生など32名が集い、留学生を歓迎した。本歓迎会については、毎年開催

することが成田キャンパスの国際交流委員会で決まった。

○秋の遠足

本学外国人留学生、国際交流に関心のある学生がともに日本の文化、地域の特色に触れることで、「国際性を目指した大学」という本学の基本理念を実現することを目的に、「平成 28 年度 留学生秋の遠足」を、11 月 12 日(土)に実施した。合計 24 名の学生、教職員が成田ゆめ牧場、成田山新勝寺を訪問し、地域の歴史・文化に触れるとともに、参加者間の交流を深める機会となった。平成 29 年度も実施する予定。

○国際交流親善パーティの実施

本学を支援していただいている成田市、成田市国際交流協会の方々を招待し、本学の留学生 19 名(平成 28 年 4 月の入学 5 名に加え、11 月及び平成 29 年 1 月に留学生別科に入学した 14 名)、市、国際交流協会関係者 8 名、本学教職員及び日本人学生 27 名の計 54 名が一堂に会して親睦を深める親善パーティを開催した。立食パーティによる歓談、留学生による歌の披露、母国紹介の壁新聞の掲示などが行われた。

10. 附属病院の状況

(1) 各附属病院の平成 28 年度行事等の実績

【国際医療福祉大学病院】

年	月	行 事
平成 28 年	4月	新入職員オリエンテーション 初期研修医オリエンテーション 新人職員接遇研修 糖尿病教室 院内講習会「放射線と放射線防護について」 医局歓迎会 糖尿病教室 健康教室「認知症セミナー」
	5月	周産期センター学術講演会「周産期医療の今を語る」 ふれあい看護体験(看護の日 イベント) 職員献血 健康教室「整形外科セミナー」 糖尿病教室 地域医療福祉ネットワーク 地域医療連携懇談会
	6月	院内感染対策講習会「全職員で取り組む感染対策」 糖尿病教室 第3回健康フェア「健康長寿の秘訣を知る」 中学生マイチャレンジ受入(11名) 高校生インターンシップ受入(2名) 糖尿病教室 防災訓練 第7回 ROOD フォーラム
	7月	糖尿病教室

		研修医クルズス
		糖尿病教室
		サマーセミナー(オープンホスピタル in 那須 2016)
		西那須野ふれあい祭り、流し踊り参加
	8月	施設基準等に係る適時調査
		国際医療福祉大学病院·那須塩原市代表者懇談会
		糖尿病教室
		西那須野地区合同納涼祭
		第2回那須塩原インターベンションライブデモンストレーション
		がん先端医療他職種連携実習発表会
		糖尿病教室
	9月	栃木県視能訓練士勉強会
	- / 3	糖尿病教室
		Take! ABI 2016 市民公開講座「腹部大動脈瘤治療の進化」
		糖尿病教室
		CPC 症例検討会
	10月	
	10/1	糖尿病教室
		院内感染対策講習会「今年目指すインフルエンザ対策」
		健康教室「小児科セミナー」
		糖尿病教室
		国際医療福祉大学病院臨床研修医同窓会(おおたか会)
	11月	
	11/1	CPC 症例検討会
		心エコーハンズオンセミナー
		中学生マイチャレンジ受入(10名)
		職員献血
		糖尿病教室
		医療監視
	12月	
	12/1	防災訓練
		糖尿病教室
		循環器センター特別講演会
		院内講習会「個人情報保護研修」
		西那須野地区•塩谷地区合同忘年会
平成 29 年	1月	世間交数会 智詞交数会
1730 23 4	1/3	院内講習会「輸血療法について」
		糖尿病教室
		医局歓送迎会
		臨床研修病院に対する実地調査
		地域医療福祉ネットワーク
		地域医療連携懇談会
		糖尿病教室
	2月	研修医クルズス
	_/,	院内講習会「医療ガスに関する講習会」
		第2回栃木県臨床細胞学会学術集会
		那須郡市医師会講演会「みんなで在宅医療を考える」
		第9回 ROOD フォーラム
		市民公開講座「突然死撲滅キャンペーン」
		糖尿病教室
		CPC 症例検討会
	3月	院内講習会「当院における医薬品安全対策の現状と課題」
	- , -	糖尿病教室

神経難病医療ネットワーク推進事業研修会 初期臨床研修医修了式 医局送別会 スプリングセミナー 糖尿病教室 キッズセミナー(中学生外科手術体験セミナー) 院内感染対策講習会「感染ウルトラクイズ」

【国際医療福祉大学塩谷病院】

年	月	行 事
平成 28 年	4月	第 1 回 CPC 開催 新入職員オリエンテーション 新入職員接遇・マナー研修 新入職員接っマナー研修
	5月	DMAT 訓練 ふれあい看護体験 第1回市民公開講座 「腰痛の最新の知識」 交通安全研修
	6月	新入職員リフレッシュ研修 第 12 回地域医療連携懇談会 矢板東高等学校附属中学校職業体験学習受け入れ 臨床検査・輸血療法委員会講演会 第 2 回市民公開講座「専門医からの脳卒中とてんかんのお話」 矢板中学校職場体験「キャリア・スタート・ウィーク」受け入れ 消防訓練
	7月	褥瘡対策委員会講演会「褥瘡はじめの一歩」 さくら清修高等学校インターンシップ受け入れ 国際医療福祉大学関連職種連携実習受け入れ
	8月	泉中学校職場体験「キャリア・スタート・ウィーク」受け入れ 矢板中学校職場見学受け入れ 塩谷中学校職場見学受け入れ 院内感染対策勉強会「感染予防対策について」 現地災害医療本部設置訓練
	9月	院内ハンドベルコンサート(国際医療福祉大学ハンドベル部) 片岡中学校職場体験「キャリア・スタート・ウィーク」受け入れ
	10月	塩谷 ICLS 勉強会 SDMAT トリアージ研修 医療安全委員会研修「院内おけるリスクマネジメント」 市内小学校、幼稚園、保育園向け「手洗い教室」スタート 院内にて語りべの集い開催(やいた語りべの会) 院内感染対策講演会「ヒトスジシマ蚊によるウィルス感染について」 しおや在宅総合ケアセンター 実地調査
	11月	第3回市民公開講座「認知症からあなたを守る正しい知識」 矢板市給水車訓練 医療監視 市内幼稚園、保育園向け「感染予防講習会」スタート 第13回地域医療連携懇談会
	12月	院内クリスマスコンサート(矢板保育園園児)
		適時調査
		消防訓練

		臨床検査・輸血療法委員会講演会「輸血用血液製剤にいて」
平成 29 年	1月	矢板市賀詞交歓会 第4回市民公開講座「医と食道の病気について」 防火防災委員会研修会 自家発電装置増設
	2月	医療安全講演会 個人情報保護研修会「個人情報保護の現状と課題」 院内感染対策勉強会「ノロウィルスについて」
	3月	ハラスメント講演会 医療安全委員会研修会「薬剤の取り扱いに関する講演」

【国際医療福祉大学三田病院】

国際医療福祉	入子二日	
年	月	行 事
平成 28 年	4月	東京地区辞令交付式 健康セミナー「鼻のトラブル」 人工聴覚器患者の会」
	5月	健康セミナー「血管の病気について」 デュオコンサート BLS 講習会 人工聴覚器患者の会
	6月	糖尿病教室 感染対策院内研修会・医療安全院内研修 健康セミナー「血液疾患の診断と治療」
	7月	NST(栄養サポート)研修会 サマーコンサート BLS 講習会 第 1 回臨床病理検討会(CPC) 健康セミナー「夜中に何回もトイレに起きる病気」
	8月	医療連携協議会「肝胆膵外科-その最新の進歩と今後の潮流-」 健康セミナー「身近な形成外科」 看護学部病院見学バスツアー 第一回保険診療講習会 ブラックジャックセミナー 第一回防災訓練 BLS 講習会
	9月	膵臓がん啓発事業「パープルリボンセミナー」 人工聴覚器患者の会 NST(栄養サポート)研修会 健康セミナー「肝臓疾患における誤解と最新の治療」
	10月	BLS 講習会 健康セミナー「肺がんの薬物治療」 学術・図書委員会院内研修会 第 4 回連携協議会「がん免疫療法の標準化と、新たな分子標的治療 薬の登場」 ミニオープンキャンパス
	11 月	第 16 回三田病院がんフォーラム BLS 講習会 膵臓がん啓発事業「パープルストライド東京 2016」

		緩和ケア研修会
		健康セミナー「膵嚢胞といわれたら」
		糖尿病教室
		第 2 回臨床病理検討会(CPC)
	12月	健康セミナー「外反母趾」
平成 29 年	1月	賀詞交歓会
		健康セミナー「心臓病と脳梗塞の意外な関係」
		ロビーコンサート
		第3回臨床病理検討会(CPC)
	2月	第 5 回連携協議会「肝・胆道がんの診療トピックス」
		第二回防災訓練
		健康セミナー「最近注目されている胆管がん」
		医療安全研修・感染対策研修会
		BLS 講習会
		第 4 回臨床病理検討会(CPC)
	3月	健康セミナー「心臓病よもやま話」
		保険診療講習会
		個人情報保護に関する研修会
		がんサロン
		BLS 講習会
		三田病院緩和ケアセミナー

【国際医療福祉大学熱海病院】

年	月	行 事
平成 28 年	4月	新入職員オリエンテーション(~7日) 初期臨床研修医オリエンテーション(11日、12日) 電気設備年次点検(全館停電) 熱海DMポート(毎月/7月を除く) プロトコール講習会 健康講座(毎月)
	5月	褥瘡講演会 ふれあい看護体験 小児アレルギー疾患講演会 院内学術懇話会 健康講座
	6月	熱海・湯河原・下田地区感染対策講演会 プロトコール講習会 健康講座 医療安全講習会
	7月	看護協会災害研修 院内学術懇話会 一次救命処置(BLS)研修 医療安全講習会 健康講座
	8月	地域リハビリテーション推進事業連絡協議会 JMECC 内科学会研修 第 1 回院内感染対策講習会 大田原校バスツアー(22 日、23 日) 健康講座 倫理研修

9月 大川看護福祉専門学校研修旅行 感染対策地域連携カンファレンス 救急の日イベント(開催場所:いきいきプラザ) 感染対策相互ラウンド ウィルス性肝炎医療相談・交流会 院内学術懇話会 医療安全講習会 10月 救急症例検討会 地域リハビリテーション事業公開講座 健康講座 プロトコール講習会 消防立ち入り監査・消防訓練 医療安全講習会 11月 感染対策地域連携カンファレンス 医療監視 院内学術懇話会 医療安全講習会 12月 医療安全講習会 院内感染対策講習会 病院忘年会 健康講座 クリスマスイベント(キャンドルサービス・クリスマスコンサート) 1月 院内学術懇話会 平成 29 年 緩和ケア研修会(28 日、29 日) 2月 保険診療講習会 健康講座 地域リハビリテーション推進事業連絡協議会 3月 院内 ICLS 研修 プロトコール講習会 保険診療講習会 院内学術懇話会 医療安全講習会 塩谷看護専門学校バスツアー(28日、29日) 看護部 H29 年度新入職員研修(29 日、30 日)

(2) 附属病院等の実習受入実績(別表6→P38参照)

【国際医療福祉大学病院】

• 受入学部等: 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、福岡

保健医療学部、大学院医療福祉学研究科、薬学研究科、塩谷看護専門学校

• 延べ人数: 9,845 人(前年度 9,627 人、2.2%増)

【国際医療福祉大学塩谷病院】

• 受入学部等: 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、塩谷看護専門学校

• 延べ人数: 6,349 人(前年度 6,447 人、1.6%減)

【国際医療福祉大学三田病院】

• 受入学部等: 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田

原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科 • 薬学研究科

• 延べ人数: 4,661 人(前年度 4,826 人、3.5%減)

【国際医療福祉大学熱海病院】

• 受入学部等: 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科

・延べ人数: 4,386 人(前年度 4,599 人、4.6%減)

【附属病院以外】

にしなすの総合在宅ケアセンター:

受入学部等:保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、 塩谷看護専門学校

・延べ人数: 1,428人(前年度1,506人、5.2%減)

・しおや総合在宅ケアセンター:

受入学部等:保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、 塩谷看護専門学校

・述べ人数: 776人(前年度 434人、78.8%増)

・介護老人保健施設マロニエ苑:

• 受入学部等:保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、塩谷看護専門学校

• 延べ人数: 2,311人(前年度2,305人、0.3%増)

・ 国際医療福祉大学クリニック:

受入学部等: 保健医療学部

延べ人数: 5,818人(前年度6,378人、8.8%減)

(3) 各附属病院の診療等の実績(別表7→P42参照)

(4) 附属病院の充実等

【国際医療福祉大学病院】

- ・平成27年度と比較すると、外来患者数、入院患者数とも若干減少したものの、紹介率は61%から61.7%に、逆紹介率も24%から28.2%に上昇している。これらのことから、さらなる診療体制の充実などにより患者数の増加に取組む必要がある。
- PET-CT の実績は、667 件から 763 件と増加し、特に予防医学では 99 件から 16 1 件と

- 1. 5倍以上増加している。
- ・ 平成 28 年 3 月に国際医療福祉大学病院後援会が発足し、同年 12 月 20 日には車椅子 25 台 寄贈していただいた。
- ・医療の質向上委員会を立上げ、診療科別の臨床指標を設定し、より安全・安心な医療を推進している。
- ・また、医療機器計画委員会を設置し、病院としての事業計画・優先度などの検討を行い、計画的 な導入を図っている。
- 55床の増床決定(353升から408床)に伴い、新棟増築の設計を実施し、また、成田キャンパスへの医学部開設に伴い、付属病院としての学生の実習受け入れ体制として、研究棟や宿泊棟の設計も併せて実施した。

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- 1 月に災害拠点病院指定のための、500KVA の自家用発電機を増設。これにより、停電時今まで賄えなかった放射線関係機器の稼働も可能となった。
- ・3月に外来診察室が完成し、外科外来が5室、内科外来が3室増となった。
- 3月に予防医学センターの改修工事が完了し、これまでより健康診断の受診環境がスムーズとなった。また CT 装置の入れ替えも完了し、80列マルチスライスの最新機が導入された。
- ・3月に栃木県より塩谷病院が4月 1日付で災害拠点病院ならびに DMAT 指定病院に指定されることが正式に決定した。県内病院で災害拠点病院の指定は11番目、グループでは初めて。
- 新型 MRI の入れ替え準備を進めており、29年度夏に最新機が導入予定。

【国際医療福祉大学三田病院】

- •8月に医療連携懇談会を開催。新病院長を紹介し、医療連携を深める目的で講演会と懇親会を行った。当日は83の医療機関より145名の方が参加し、大盛況となった。
- •10月に国際部を立ち上げ、外国人受入体制の構築に着手。2月から外国人患者の入院治療受け入れを開始。
- 1 月には外国人の受け入れに適した医療機関として推奨される JIH(ジャパンインターナショナルホスピタルズ)に選定された。[全国で 28 病院]
- 3月には JMIP 認証(外国人受け入れ医療機関)の認定訪問調査を受審。[結果待ち]
- 2 月に肉腫の常勤医が着任し、肉腫センター開設。これにより 3 月は PET-CT(1 台)が初めて月間 200 件を超え、更に予約枠が無い場合は山王 MC にも紹介している。
- 3月、心臓病を合併したがん患者の診療の受け皿となる「がん心臓外来」を開設。
- 28 年度の月間平均手術件数 299 件(内、全麻 237 件)と過去最高を更新。 売上についても過去 最高となり、月間平均売上が 10 億円を突破した。

【国際医療福祉大学熱海病院】

- 4 月、国から地域がん診療病院の指定を受け、拠点病院との連携体制構築と専門的ながん医療を 提供するための院内体制構築を行った。
- •6月、12月、通常の血液透析と比べより多くのろ過をかけることが可能な透析濾過用患者監視 装置(オンライン HDF)の購入買い替えを行った(計26式)。
- ・7月、回復期リハビリテーション入院料1を届出。
- •12月、三田病院常勤医の協力のもと、心臓血管外科外来を新設した。
- 1 月、極めて致命的な症状にある患者様に対し、人工心肺装置で 2 種類の循環を代行して生命 を維持する経皮的心肺補助装置(PCPS)を 1 式購入した。
- •3月、産婦人科において、より鮮明な画像で検査を行うことが可能な超音波画像診断装置を新設した(計2式)。

【介護老人保健施設マロニエ苑】

・平成28年度地域介護・福祉空間整備推進補助金(那須塩原市)により、CYBERDYNE 株式会 社製ロボットスーツ HAL 介護支援用(腰タイプ)を購入整備した。

【にしなすの総合在宅ケアセンター】

・地域のリハビリテーション利用者ニーズに応えるべく、平成29年3月31日をもって通所介護事業を廃止し、平成29年4月1日より通所リハビリテーション事業に特化することにした。

Ⅲ 財務の概要(経年比較)(別表8→P44参照)

平成 28 年度決算においては、前年度に比べ寄付金収入が約 17 億円減少したことに伴い、教育活動収入は約3億円減少しているものの、医療収入は約8億円、学納金収入は約5億円前年度を上回っている。

平成 28 年度期末における純資産の残高は約 788 億円と前期末に比べ約 64 億円増加しており、財務内容は引き続き良化している。また、平成 28 年度期末における現金預金の残高は約 303 億円であり、盤石な財務状況が保たれている。

大学及び専門学校の学生数 (平成29年3月31日現在)

○国際医療福祉大学

単位:人

(注) 学年進行中又は最近入学定員の変更・学生募集停止を行った学科等については、収容定員=入学定員×修業年限にならない場合がある

学部学科等	開設年度	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備	考
保健医療学部	平成7年度	480	_	1,920	2,261		
看護学科	平成7年度	100	_	400	477		
理学療法学科	平成7年度	80	_	320	379		
作業療法学科	平成7年度	80	_	320	386		
言語聴覚学科	平成7年度	80	_	320	362		
視機能療法学科	平成14年度	40	_	160	183		
放射線•情報科学科	平成7年度	100	_	400	474		
医療福祉学部	平成9年度	160	5	650	674		
医療福祉・マネジメント学科	平成21年度	160	5	650	674		
薬学部	平成17年度	180	_	1,080	1,111		
薬学科(6年制)	平成18年度	180	_	1,080	1,111		
大田原キャンパス 計		820	5	3,650	4,046		
成田看護学部	平成28年度	100	_	400	107		
看護学科	平成28年度	100	_	400	107		
成田保健医療学部	平成28年度	240	_	960	260		
理学療法学科	平成28年度	80	_	320	92		
作業療法学科	平成28年度	40	_	160	42		
言語聴覚学科	平成28年度	40	_	160	40		
医学検査学科	平成28年度	80	_	320	86		
成田キャンパス 計		340	_	1,360	367		
小田原保健医療学部	平成18年度	160	_	580	672		
看護学科	平成18年度	80	_	260	290		
理学療法学科	平成18年度	40	_	160	189		
作業療法学科	平成18年度	40	_	160	193		
福岡看護学部	平成21年度	100	_	360	400		
看護学科	平成21年度	100		360	400		
福岡保健医療学部	平成17年度	240	_	960	1127		
理学療法学科	平成17年度	80	_	320	380		
作業療法学科	平成17年度	40	_	160	190		
言語聴覚学科	平成19年度	40		160	187		
医学検査学科	平成25年度	80	_	320	370		
学部学生数 合計	学部学生数 合計				6,612		

○国際医療福祉大学【続き】

単	仂	:	人

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備	考
大学院医療福祉学研究科	平成11年度	225	_	500	677		
保健医療学専攻(修士)	平成11年度	100	_	200	317		
医療福祉経営専攻(修士)	平成13年度	50	_	100	93		
臨床心理学専攻(修士)	平成19年度	25	_	50	50		
保健医療学専攻(博士)	平成13年度	50	_	150	217		
大学院薬科学研究科	平成22年度	5	_	10	2		
生命薬科学専攻(修士)	平成22年度	5	_	10	2		
大学院薬学研究科	平成24年度	5	_	20	11		
医療・生命薬学専攻(博士)	平成24年度	5	_	20	11		
大学院学生数 合計		235	_	530	690		

	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備	考
国際医療福祉大学学生数(学部·大学院)総合計	1,895	5	7,440	7,302		

<u>〇国際医療福祉大学塩谷看護専門学校</u>

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備	考
看護学科	平成21年度	40	_	120	123		

○総合計(本法人が設置・運営する大学及び専門学校の学生数)

	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備	考
国際医療福祉大学 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	1,935	5	7,560	7,425		

平成28年度 研究活動に係る外部資金獲得状況

1. 文部科学省 科学研究費助成事業

研究種目	採択件数	平成28年度交付額(円)	備考
基盤研究S	1	1,000,000	
基盤研究A	2	300,000	
基盤研究B	23	12,521,344	
基盤研究C	137	81,024,537	
若手研究A	1	400,000	
若手研究B	32	30,198,880	
新学術領域研究	4	4,800,000	
挑戦的萌芽研究	14	7,147,767	
研究活動スタート支援	4	3,440,000	
計	218	140,832,528	
対前年度比増減	+82	+39,641,156	

2. 厚生労働省 科学研究費補助金、日本医療開発研究機構(AMED)

字工力倒有 将于明九其相助亚、日本区原用光明九城相(AIVICD)						
研究事業名	採択件数	平成28年度交付額(円)	備考			
地域医療基盤開発推進研究事業	3	4,231,000				
難治性疾患克服研究事業	7	3,443,850	※AMED 1件含む			
政策科学総合研究事業	3	2,396,000				
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事	1	500,000				
がん対策推進総合研究事業	1	1,700,000				
肝炎等克服政策研究事業	1	600,000				
厚生労働科学特別研究事業	4	9,000,000				
循環器疾患•糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	2	1,150,000	※AMED 1件含む			
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	1	2,770,000				
長寿科学政策研究事業	6	6,178,463	※AMED 4件含む			
医工連携事業化推進事業	1	500,000				
感染症実用化,肝炎等国福実用化,肝炎等国福緊急対策研究事業	1	2,400,000				
創薬支援推進・創薬総合支援事業	1	727,260	*AMED			
臨床研究等ICT基盤構築研究事業	1	850,000	*AIVIED			
医薬品等規制調和 • 評価研究事業	2	4,692,308				
医療分野研究成果展開事業	1	385,000				
計	36	41,523,881				
対前年度比増減	+7	+11,877,881				

3. 奨学寄附金

突子可附立 2000年			
部局	採択件数	平成28年度交付額(円)	備考
薬学部	2	800,000	
保健医療学部	2	1,500,000	
成田保健医療学部	11	12,500,000	
小田原保健医療学部	1	750,000	
福岡保健医療学部	7	8,390,000	
福岡看護学部	3	6,500,000	
大学院(東京)	6	5,750,000	
大学院(福岡)	3	4,500,000	
国際医療福祉総合研究所	6	8,900,000	
国際医療福祉大学病院	44	19,364,386	
国際医療福祉大学塩谷病院	5	3,700,000	
国際医療福祉大学三田病院	66	53,099,949	※内30,000千円寄付講座
国際医療福祉大学熱海病院	8	4,233,500	
山王病院	32	30,350,000	
山王メディカルセンター	7	3,800,000	
化研病院	9	4,900,000	
その他	4	50,300,000	※内20,000千円寄付講座
計	216	219,337,835	
対前年度比増減	+35	+72,618,470	_

4. 受託研究費 • 共同研究費

部局	採択件数	平成28年度交付額(円)	備考
保健医療学部	1	2,500,000	
薬学部	3	4,496,800	
小田原保健医療学部	2	1,103,479	
福岡保健医療学部	1	1,000,000	
成田保健医療学部	1	1,200,000	
大学院(青山)	3	2,119,875	
国際医療福祉大学病院	2	50,229,816	
三田病院	2	2,700,000	
山王病院	1	2,500,000	
計	16	67,849,970	
対前年度比増減	-8	-1,032,290	

別表3 平成29年度 国際医療福祉大学 入試結果(平成28年度実施)

一	当ぶらぶ田山八寸		十八乙〇十尺天旭)	
学部学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
保健医療学部				
看護学科	115	525	211	110
理学療法学科	100	495	149	97
作業療法学科	80	188	117	78
言語聴覚学科	80	174	120	85
視機能療法学科	50	111	69	45
放射線•情報科学科	120	686	237	120
計	545	2,179	903	535
医療福祉学部				
医療福祉・マネジメント学科	160	254	209	138
計	160	254	209	138
薬学部			•	
薬学科(6年制)	180	1,050	431	194
計	180	1,050	431	194
医学部			<u> </u>	
医学科	140	3,478	284	140
計	140	3,478	284	140
成田看護学部	<u> </u>			
看護学科	100	940	189	107
計	100	940	189	107
成田保健医療学部				
理学療法学科	80	569	125	85
	40	134	68	42
	40	185	62	43
	80	727	148	84
計	240	1,615	403	254
	'	·		
看護学科	80	755	195	86
	80	330	133	89
	40	104	77	40
計	200	1,189	405	215
福岡看護学部				
	100	576	177	106
計	100	576	177	106
理学療法学科	80	269	147	93
	40	95	67	42
言語聴覚学科	40	92	76	43
医学検査学科	80	398	149	87
計	240	854	439	265
大学(学部)合計	1,905	12,135	3,440	1,954

大学院医療福祉学研究科							
保健医療学専攻(修士課程)	100	161	150	145			
医療福祉経営専攻(修士課程)	50	57	57	56			
臨床心理学専攻(修士課程)	25	55	32	25			
大学院薬科学研究科	大学院薬科学研究科						
生命薬科学専攻(修士課程)	5	1	1	1			
大学院(修士課程) 計	180	274	240	227			
大学院医療福祉学研究科							
保健医療学専攻(博士課程)	50	71	70	68			
大学院薬学研究科							
医療・生命薬学専攻(博士課程)	5	4	4	4			
大学院(博士課程) 計	55	75	74	72			
大学院 合計	235	349	314	299			
総合計(学部、大学院)	2,140	12,484	3,754	2,253			

平成29年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 入試結果(平成28年度実施)

看護学科(入学定員40人)

単位:人

入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
推薦入試	32	32	20	20
社会人入試	20	20	7	7
一般入試	46	45	32	21
合 計	98	97	59	48

平成28年度 国際医療福祉大学 国家試験等受験結果

学部等	資格名	本学合格率	全国合格率
	看護師	97.5%	88.5%
	保健師	98.3%	90.8%
	理学療法士	99.0%	90.3%
保健医療学部	作業療法士	95.0%	83.7%
	言語聴覚士	98.8%	75.9%
	視能訓練士	100.0%	93.1%
	診療放射線技師	97.2%	85.4%
	社会福祉士	65.7%	25.8%
医療福祉学部	精神保健福祉士	89.7%	62.0%
	診療情報管理士	76.1%	44.5%
薬学部	薬剤師	99.1%	71.6%
	看護師	100.0%	88.5%
小田原保健医療学部	保健師	100.0%	90.8%
70000000000000000000000000000000000000	理学療法士	100.0%	90.3%
	作業療法士	97.9%	83.7%
福岡看護学部	看護師	99.0%	88.5%
個心智设于中	保健師	100.0%	90.8%
	理学療法士	98.9%	90.3%
福岡保健医療学部	作業療法士	98.1%	83.7%
间间体性心统于印	言語聴覚士	97.1%	75.9%
	臨床検査技師	96.8%	78.7%
	助産師	100.0%	93.0%
大学院 医療福祉学研究科	NP資格認定試験	90.0%	91.4%
	臨床心理士資格認定試験	81.0%	62.9%

[※]本学合格率は、平成29年3月卒業生・修了生の合格率(臨床心理士は、平成28年3月修了生の合格率)

平成28年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 国家試験受験結果

課程•学科	資格名	本学合格率	全国合格率
医療専門課程(3年) 看護学科	看護師	92.3%	88.5%

平成 28年度 国際医療福祉大学 就職決定状況 • 進路状況

平成29年5月1日現在

	区分	7	产業者数		11年	00000000000000000000000000000000000000	坐	计节	就決定者	坐灯	就職率	進路	¥放29年;		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	が明 本 (%)	未定	備	考	
=								(46)	(10)	(36)	(70)		進学	8	
	看護学科	121	19	102	110	19	91	110	19	91	100.0%	0	その他	3	
	理学療法学科							(18)	(14)	(4)			進学	1	(10)
/_	任 5 派 仏 5 円	99	56	43	97	56	41	97	56	41	100.0%	0	その他	1	(1)
保健	作業療法学科	100	27	73	95	26	69	(14) 95	(5) 26	(9) 69	100.0%	0	<u>進</u> 学 その他	<u>0</u> 5	(1)
医		100	21	13	95	20	09	(6)	(3)	(3)	100,0%	0	進学	1	
療	言語聴覚学科	83	16	67	80	15	65	80	15	65	100.0%	0	その他	2	
療学部	視機能療法学科							(4)	(2)	(2)			進学	0	
部		44	9	35	42	8	34	42	8	34	100,0%	0	その他	2	(0)
	放射線•情報科学科	113	71	42	109	70	39	(10) 109	(7) 70	(3) 39	100.0%	0	<u>進</u> 学 その他	0	(3)
	-,	113	/ 1	42	103	10	39	(98)	(41)	(57)	100.076	0	進学	10	(14)
	計	560	198	362	533	194	339	533	194	339	100.0%	0	その他	17	(1 1 /
医	医療福祉・7衫 以外学							(5)	(1)	(4)			進学	1	
療	科(経営系)	66	26	40	62	24	38	62	24	38	100.0%	0	その他	3	
福	医療福祉・マネジメント学 科(福祉系)	112	45	67	105	44	61	(4) 105	(4) 44	0 61	100.09/	0	進一学	2 5	
祉学		112	43	67	105	44	01	(9)	(5)	(4)	100,0%	0	進学	3	
部	計	178	71	107	167	68	99	167	68	99	100.0%	0	その他	8	
	などむ (の左側)	110		101	101	- 00	- 00	(11)	(5)	(6)	100.070	Ŭ	進学	1	
薬学	薬学科(6年制)	124	51	73	118	49	69	118	49	69	100.0%	0	その他	5	
部	計							(11)	(5)	(6)			進学	1	
	U1	124	51	73	118	49	69	118	49	69	100.0%	0	その他	5	(4.4)
大E	田原キャンパス 合計	862	320	542	818	311	507	(118) 818	(51) 311	(67) 507	100.0%	0	<u>進</u> 学 その他	14 30	(14)
		802	320	J4Z	010	311	307	(20)	(2)	(18)	100,076	0	進学	1	
J١	看護学科	61	9	52	60	9	51	60	9	51	100.0%	0	その他	0	
\blacksquare		- 01		- 02	- 00		01	(3)	(2)	(1)	100.070		進学	0	(1)
原	理学療法学科	40	00	4.0	40	00	40			, . ,	400.00/	_			(1)
保健		48	29	19	48	29	19	48	29	19	100.0%	0	その他	0	
医	作業療法学科							(5)	(2)	(3)			進学	0	
療	11 未派囚了下	47	10	37	46	10	36	46	10	36	100.0%	0	その他	1	
学部								(28)	(6)	(22)			進学	1	(1)
- GP	小田原キャンパス合計	156	48	108	154	48	106	154	48	106	100.0%	0	その他	1	
護福		. 50		. 50			. 50	(24)	(2)	(22)	. 2 3.0 / 0		進学	4	0
学岡	看護学科	00	4.4	07	00	1 4 4	90				100.00/				5
部看		98	11	87	93	11	82	93	11	82	100.0%	0	その他	1	
	理学療法学科							(9)	(6)	(3)			進学	0	
		88	50	38	86	48	38	86	48	38	100.0%	Ο	その他	2	
福	作 类展计学到							(2)	(2)	0			進学	0	
岡保	作業療法学科	52	19	33	48	18	30	48	18	30	100.0%	0	その他	4	
健				_	_			(2)	0	(2)	, •		進学	0	
医	言語聴覚学科	25	10	O.E.	24		O.E.	,,	_	,,	100.00/		_		
療		35	10	25	34	9	25	34	9	25	100.0%	0	その他	1	()
学部	医学検査学科							(26)	(11)	(15)			進学	5	(1)
하		94	40	54	84	35	49	84	35	49	100.0%	0	その他	5	
	大川キャンパス合計							(39)	(19)	(20)			進学	5	(1)
	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	269	119	150	252	110	142	252	110	142	100.0%	0	その他	12	
	△+ レヽノパフ △= ±							(209)	(78)	(131)			進学	24	(16)
	全キャンパス合計	1385	498	887	1317	480	837	1317	480	837	100.0%	0	その他	44	
		1000	750	5)	750	5)	750	50 1	100,070)	حارب	+	

[【]注1】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合 【注3】進学()内は就職し、かつ進学する人数

[【]注2】就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数 【注4】その他は、就職・進学を希望しない人数

平成 28年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 就職決定状況 • 進路状況

平成 29年3月31日現在

区 分	즉	卒業者数	Ţ	就職	就希望者	锁	就職	決定者	数	就職率	進路未定	/#	: *	
課程・学科	計	男	女	計	男	女	計	男	女	(%)	者数	備考		
医療専門課程(3年)							(29)	(5)	(24)			進学	0	
看護学科	39	7	32	39	7	32	38	6	32	97.4%	1	その他	0	

【注1】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合 【注2】就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数 【注3】進学()内は就職し、かつ進学する人数 【注4】その他は、就職・進学を希望しない人数

本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績(平成28年度)

- (注)人数は、科目ごとの受講生の合計
- (注)延べ人数は、科目ごとの「人数×日数/1人」の合計

〇国際医療福祉大学病院

学 部 名	学 科 名 等	科目数	実習	実績	前年度
7 00 0	J 11 L U	11050	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	9	494	3,045	3,053
	理学療法学科	4	64	1,544	1,529
	作業療法学科	7	161	695	619
保健医療学部	言語聴覚学科	4	58	250	248
	視機能療法学科	4	262	517	562
	放射線情報科学科	5	147	707	691
	計	33	1,186	6,758	6,702
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	5	106	274	266
薬学部	薬学科	3	46	998	1,497
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	92	120	0
	作業療法学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	92	120	0
	理学療法学科	1	4	160	80
	作業療法学科	0	0	0	0
福岡保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	4	160	80
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	7	33	384	311
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	1	2	2	2
塩谷看護専門学校	看護学科	8	158	1,149	769
合計		59	1,627	9,845	9,627

〇国際医療福祉大学塩谷病院

し国际区景価社八子場	1 1 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3	1			
学部名	学科名	科目数	実習	実績	前年度
7-0-0	5 40	行口奴	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	8	149	836	856
	理学療法学科	4	60	1,498	1,704
	作業療法学科	7	165	763	565
保健医療学部	言語聴覚学科	3	49	314	269
	視機能療法学科	3	16	222	222
	放射線情報科学科	2	4	74	76
	計	27	443	3,707	3,692
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	4	100	230	221
薬学部	薬学科	3	38	670	658
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	47	71	0
	作業療法学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	47	71	0
塩谷看護専門学校	看護学科	7	185	1,671	1,876
合計		42	813	6,349	6,447

〇しおや総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習	実績	前年度
→ 000	子科 台	科日奴	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	1	1	5	5
	理学療法学科	3	13	365	211
	作業療法学科	6	27	186	73
保健医療学部	言語聴覚学科	1	1	5	5
	視機能療法学科	1	1	5	5
	放射線情報科学科	1	1	5	5
	計	13	44	571	304
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	1	2	10	10
薬学部	薬学科	1	1	5	5
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	47	55	0
	作業療法学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	47	55	0
塩谷看護専門学校	看護学科	1	27	135	115
合計		17	121	776	434

〇国際医療福祉大学三田病院

学部名	学科名	到口粉	実習	実績	前年度
子部名	学科石	科目数	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	4	30	365	441
	理学療法学科	3	12	298	298
	作業療法学科	4	9	114	148
保健医療学部	言語聴覚学科	3	10	153	106
	視機能療法学科	2	6	126	126
	放射線情報科学科	4	32	492	456
	計	20	99	1,548	1,575
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	2	8	100	100
薬学部	薬学科	2	20	964	1,048
成田看護学部	看護学科	1	20	60	0
	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	1	32	54	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	Ο	0
或田保健医療学部 	医学検査学科	0	0	Ο	0
	計	1	32	54	0
	看護学科	5	115	1,081	1,041
小田原保健医療学部	理学療法学科	4	26	344	408
小山冰水陡凸凉于叫	作業療法学科	3	5	192	192
	計	12	146	1,617	1,641
	理学療法学科	0	0	Ο	0
	作業療法学科	0	0	Ο	0
福岡保健医療学部	言語聴覚学科	1	1	29	29
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	1	29	29
	保健医療学専攻	2	11	258	401
医療福祉学研究科	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
ᅜᄷᄜᄔᄑᄢᄼᅝᅧ	臨床心理学専攻	1	16	18	19
	計	3	27	276	420
薬学研究科	医療•生命薬学専攻	1	2	13	13
合計		43	355	4,661	4,826

〇国際医療福祉大学熱海病院

学部名	学科名	科目数	実習	実績	前年度
T G G G G	J-1110	竹口奴	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	1	2	10	50
	理学療法学科	2	6	154	154
	作業療法学科	3	5	59	62
保健医療学部	言語聴覚学科	2	6	165	162
	視機能療法学科	3	7	131	126
	放射線情報科学科	3	14	262	262
	計	14	40	781	816
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	2	8	96	104
薬学部	薬学科	2	17	805	582
成田看護学部	看護学科	1	30	90	0
	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	看護学科	8	222	1,565	1,716
小田原保健医療学部	理学療法学科	6	33	474	638
小山水水陡区掠于叩	作業療法学科	6	61	404	410
	計	20	316	2,443	2,764
	理学療法学科	1	2	80	80
	作業療法学科	0	0	0	0
福岡保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	1	1	40	120
	計	2	3	120	200
	保健医療学専攻	1	2	51	104
医療福祉学研究科	臨床心理学専攻	0	0	0	29
	計	1	2	51	133
合計		42	416	4,386	4,599

Oにしなすの総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習	実績	前年度
range (1940)	子符白 	件日奴	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	3	55	133	119
	理学療法学科	4	47	785	714
	作業療法学科	7	97	236	413
保健医療学部	言語聴覚学科	4	100	130	124
	視機能療法学科	1	1	5	5
	放射線情報科学科	1	1	5	5
	計	20	301	1,294	1,380
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	2	4	56	56
薬学部	薬学科	1	1	5	5
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	8	8	0
	作業療法学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	8	8	0
塩谷看護専門学校	看護学科	1	13	65	65
合計		25	327	1,428	1,506

〇介護老人保健施設マロニエ苑

2440.47	24±1/47	±\ □ \#h	実習	実績	前年度
学部名	学科名	科目数	人数	延べ人数	延べ人数
	看護学科	4	87	432	426
	理学療法学科	4	46	875	876
	作業療法学科	8	150	469	481
保健医療学部	言語聴覚学科	4	46	92	111
	視機能療法学科	1	1	5	5
	放射線•情報科学科	1	1	5	5
	計	22	331	1,878	1,904
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	5	9	160	252
薬学部	薬学科	2	25	29	5
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	92	104	0
	作業療法学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	92	104	0
塩谷看護専門学校	看護学科	1	28	140	144
合計		31	485	2,311	2,305

〇国際医療福祉大学クリニック

学部名	学科名	科目数	実習	前年度	
7 m D	子符 位	竹白奴	人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	言語聴覚学科	5	460	5,818	6,378
合計		5	460	5,818	6,378

附属病院の診療等実績の状況

1. 国際医療福祉大学病院(栃木県那須塩原市)

平成28年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来	平成28年度	943	987	959	1,002	954	999	1,000	1,012	999	988	977	969	11,788	982
患者数	平成27年度	914	957	993	981	926	1,024	1,004	1,041	1,017	974	1,000	994	11,825	985
平均入院	平成28年度	262	248	275	269	256	275	267	260	268	276	287	276	3,220	268
患者数	平成27年度	264	255	263	271	289	283	276	286	270	269	270	276	3,272	273
手術件数	平成28年度	255	243	324	299	313	296	303	257	295	257	307	336	3,485	290
一川一致	平成27年度	292	243	336	316	352	260	316	285	251	242	303	322	3,518	293
平均在院	平成28年度	10.9	11.0	10.7	10.6	10.4	10.8	11.0	11.8	11.3	12.4	11.6	11.1	134	11.1
日数	平成27年度	11.4	12.1	10.1	11.0	11.4	11.3	11.0	11.0	11.2	12.3	10.8	10.8	134	11.2
入院患者	平成28年度	709	720	776	767	782	747	762	665	695	734	683	773	8,813	734
件数	平成27年度	696	635	799	763	785	757	758	788	695	722	713	795	8,906	742
時間外・	平成28年度	511	552	518	600	604	545	664	606	595	468	472	537	6,672	556
救急件数	平成27年度	492	530	561	640	589	575	632	534	540	555	568	550	6,766	564
分娩件数	平成28年度	45	48	44	51	44	58	55	49	46	42	35	33	550	46
力然什致	平成27年度	51	47	54	60	47	57	49	53	41	47	40	50	596	50
PET- CT	平成28年度	62	68	74	79	71	57	56	67	60	61	55	53	763	64
件数	平成27年度	45	45	60	83	59	49	57	58	50	49	53	80	688	57

2. 国際医療福祉大学塩谷病院(栃木県矢板市)

平成29年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来	平成28年度	410	433	417	433	428	451	449	467	464	451	458	444	5,305	442.1
患者数	平成27年度	421	432	412	443	412	476	455	486	484	452	464	466	5,403	450.3
平均入院	平成28年度	167	180	181	173	182	163	168	172	179	180	183	171	2,099	174.9
患者数	平成27年度	179	182	173	180	188	176	179	197	191	197	189	173	2,204	183.7
手術件数	平成28年度	71	61	96	90	90	79	82	90	89	81	73	76	978	81.5
于顺计数	平成27年度	55	61	77	81	78	82	79	88	82	76	84	83	926	77.2
平均在院	平成28年度	13.8	18.7	16.4	15.2	15.2	14.4	13.5	16.6	15.2	18.7	18.4	14.9	191.0	15.9
日数	平成27年度	16.6	17.4	13.1	13.6	14.7	14.2	15.7	16.0	14.7	17.5	15.1	13.9	182.5	15.2
入院患者	平成28年度	224	208	201	223	227	218	233	212	212	215	183	207	2,563	213.6
件数	平成27年度	203	204	262	282	257	207	236	244	251	248	223	229	2,846	237.2
時間外•	平成28年度	285	253	240	294	283	212	264	221	303	246	239	168	3,008	250.7
救急件数	平成27年度	200	304	188	281	221	290	192	270	247	335	218	283	3,029	252.4
分娩件数	平成26年度														
力統計数	平成24年度														
PET- CT	平成26年度														
件数	平成24年度														

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来	平成28年度	839	860	855	836	796	885	878	880	902	876	853	866	10,326	861
患者数	平成27年度	813	865	824	806	745	879	856	882	884	849	871	881	10,155	846
平均入院	平成28年度	225	211	237	224	231	213	208	219	214	214	234	232	2,662	222
患者数	平成27年度	221	215	221	236	237	216	219	219	202	194	222	219	2,621	218
手術件数	平成28年度	296	267	362	302	338	283	289	304	273	282	279	314	3,589	299
于侧什奴	平成27年度	261	271	323	328	299	264	293	243	278	259	298	318	3,435	286
平均在院	平成28年度	12.8	12.8	12.5	12.2	12.3	12.9	11.7	12.7	12.1	13.2	13.3	13.7	152.2	12.7
日数	平成27年度	12.5	12.9	11.7	11.3	13.9	13.4	12.7	12.9	11.4	12.5	11.8	12.2	149.3	12.4
入院患者	平成28年度	550	559	617	595	637	519	605	580	521	601	519	544	6,847	571
件数	平成27年度	562	548	642	601	588	514	579	556	538	575	579	631	6,913	576
時間外・	平成28年度	126	248	129	160	175	180	154	167	239	370	167	177	2,292	191
救急件数	平成27年度	114	220	138	190	174	295	128	170	210	229	202	169	2,239	187
分娩件数	平成28年度														
刀然什数	平成27年度														
PET- CT	平成28年度	154	142	166	156	163	159	155	157	146	169	197	211	1975	165
件数	平成27年度	153	134	163	159	113	131	149	143	138	148	133	141	1705	142

4. 国際医療福祉大学熱海病院(静岡県熱海市)

平成29年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来	平成28年度	656.2	707.7	663.2	683.8	659.5	686.2	692.9	686.5	694.2	702.7	680.0	677.6	8,191	682.5
患者数	平成27年度	681.4	735.0	691.4	691.2	654.3	732.9	694.7	721.0	720.2	707.4	696.4	707.8	8,434	702.8
平均入院	平成28年度	226.8	226.8	228.2	224.0	225.5	218.0	220.4	213.9	222.6	231.7	232.8	220.6	2,691	224.3
患者数	平成27年度	241.4	230.0	235.3	232.2	222.3	229.3	227.3	226.8	211.7	226.7	236.9	228.0	2,748	229.0
手術件数	平成28年度	252	222	245	243	226	233	247	232	220	237	228	231	2,816	234.7
大川川大鉄	平成27年度	234	190	244	230	214	200	238	196	206	208	236	243	2,639	219.9
平均在院	平成28年度	17.1	17.3	17.1	15.8	17.7	17.5	16.1	16.3	16.6	17.7	16.9	16.8	203	16.9
日数	平成27年度	19.1	20.4	17.2	17.3	16.9	19.3	17.7	18.1	15.2	17.5	19.4	16.7	214.8	17.9
入院患者	平成28年度	685	702	714	725	652	662	720	655	657	684	683	685	8,224	685.3
件数	平成27年度	685	625	712	712	682	642	699	642	679	640	658	723	8,099	674.9
時間外•	平成28年度	331	446	247	471	376	361	304	304	477	537	353	284	4,491	374.3
救急件数	平成27年度	381	507	335	457	493	481	312	349	415	485	416	430	5,061	421.8
分娩件数	平成28年度	14	17	8	12	8	15	9	8	13	14	11	10	139	11.6
ルが什奴	平成27年度	13	11	13	18	10	7	11	13	13	16	8	8	141	11.8
PET- CT	平成28年度	49	27	17	15	32	25	27	22	27	30	29	28	328	27.3
件数	平成27年度	23	24	36	22	31	28	22	19	25	29	26	33	318	26.5

財務の概要(平成28年度)

1.学校法人会計による事業活動収支計算書 (単位:百万円)

_					(十四:	
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	学生生徒等納付金	9,459	9,771	9,791	10,141	10,625
	手数料	241	266	246	270	428
	寄付金	534	351	410	2,367	619
	補助金	1,626	1,121	1,315	1,404	1,417
	事業収入	421	436	552	686	691
教	医療収入	34,168	35,682	36,937	39,083	39,882
育活	雑収入その他	502	1,017	491	514	530
動	教育活動収入計	46,951	48,643	49,742	54,466	54,192
収	人件費	18,754	19,484	20,607	21,758	22,820
支	教育研究経費	3,333	3,477	4,110	4,343	4,853
	医療経費	13,081	13,332	13,571	14,558	15,676
	管理経費	8,246	8,761	8,993	9,197	9,824
	その他	7	6	29	7	15
	教育活動支出計	43,422	45,060	47,309	49,863	53,188
	教育活動収支差額	3,529	3,584	2,432	4,603	1,003
教	受取利息•配当金	3	3	3	4	0
育活	教育活動外収入計	3	3	3	4	0
動外	借入金等利息	288	281	265	276	126
収	教育活動外支出計	288	281	265	276	126
支	教育活動外収支差額	△ 286	△ 277	△ 261	△ 272	△ 126
	経常収支差額	3,243	3,306	2,171	4,330	878
	資産売却差額	0	1	1	0	3
4+	その他の特別収入	383	1,001	1,822	1,951	5,794
特別	特別収入計	383	1,003	1,823	1,951	5,796
収	資産処分差額	81	779	425	3,977	237
支	その他の特別支出	0	0	345	0	58
	特別支出計	81	779	770	3,977	295
L	特別収支差額	303	223	1,053	△ 2,027	5,501
	基本金組入前当年度収支差額A	3,546	3,530	3,224	2,303	6,379
	基本金組入額	△ 3,127	△ 3,565	△ 4,616	△ 197	△ 13,923
	当年度収支差額	419	△ 35	△ 1,392	2,106	△ 7,544
-						

2.企業会計に置き換えた財務指標

①内部留保の状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
基本金組入前当年度収支差額A	3,546	3,530	3,224	2,303	6,379
減価償却費+資産除却B	2,338	3,356	3,126	6,789	3,365
減価償却前基本金組入前 当年度収支差額C=A+B	5,885	6,886	6,350	9,092	9,744

※基本金組入前当年度収支差額 : 固定資産の取得により組入れた基本金を除く、企業会計の 当期純損益に該当するもの

②総資産、純資産の状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総資産	103,246	105,602	111,619	105,610	110,673
基本金 D	72,407	75,972	80,588	78,667	92,590
翌年度繰越収支差額F	△ 9,086	△ 9,122	△ 10,514	△ 6,290	△ 13,834
純資産 G=D+F	63,321	66,850	70,074	72,377	78,756

※基本金 : 学校運営に必要な基本的な資産を継続的に保持していくために必要な金額

※翌年度繰越収支差額 : 当年度収支差額および基本金取崩額の累計額

32,938

25,558 429,253

9,904

132,937

校地校舎面積(平成29年3月末)

1. 校地面積	単位:m ²
【所有】	面積
大田原キャンパス	216,793
小田原キャンパス	22,520
大川キャンパス	40,991
塩谷看護専門学校	2,571
那須セミナーハウス	87,882

塩谷病院

熱海病院

マロニエ苑

計

川

【賃借】	面積
小田原キャンパス	3,557
成田キャンパス	45,212
国際医療福祉大学病院	67,164
三田病院	7,100

合	計	562,190

2. 校舎面積

【所有】	面積
大田原キャンパス	67,991
小田原キャンパス	17,990
大川キャンパス	22,273
成田キャンパス	28,936
塩谷看護専門学校	2,950
那須セミナーハウス	6,460
大学クリニック	3,574
塩谷病院	18,553
三田病院	35,165
熱海病院	23,257
小言十	227,149

【賃借】	面積
青山キャンパス	2,920
福岡キャンパス	10,457
国際医療福祉大学病院	49,823
小 計	63,200

合 計	290,348

注:文部科学省届出ベース